

標 題 : 2025年度自治労安全衛生集会の開催と参加要請について(その2)
発信番号 : 自治労発2025第0058号
発信日付 : 2025年1月16日
宛先(団体) :
宛先 : 各県本部委員長様
送信者(団体) : 全日本自治団体労働組合
送信者 : 中央執行委員長 石上 千博

連日のご健闘に敬意を表します。
自治労発2024第1477号にて、標記集会をご案内していますが、集会内容の詳細が決まりましたので、お知らせいたします。
今年の集会はアフターコロナ後の完全集会として復活させており、各分野の有識者をお招きし、安全衛生分野の知識向上、参加者との交流の貴重な機会となります。例年以上に県本部・単組からの積極的な参加を要請いたします。

記

1. 日時

(1) 全体集会

2月6日(木) 12:45~16:15 日本教育会館
12:15 受付開始

(以下、敬称略)

12:45~12:50 開会、本部あいさつ
12:50~12:55 岸まきこ参議院議員あいさつ
12:55~13:10 本部提起
13:10~14:20 講演①「—能登半島地震から見る—
「超少子高齢化、人口減少時代の災害対応」」
講師：同志社大学社会学部教授 立木 茂雄
14:20~14:35 休憩
14:35~15:15 取り組み報告①「能登半島地震による被災自治体における
メンタルヘルス等に関する実態調査結果(仮題)」
石川県本部書記長 糸崎 弥央さん
取り組み報告②「能登半島地震発災後の職場の現状と
課題等について(仮題)」
輪島市職員組合書記長 山本 茂雄
15:15~16:15 講演②「地方公務員の惨事ストレスとメンタルヘルスケア」
講師：筑波大学人間系名誉教授 松井 豊
16:15 終了

(2) 分科会

2月7日(金) 9:00~12:00
8:50 受付開始

①第1分科会「メンタルダウンを防ごう」

講演「ストレスチェック制度の意義と職場のメンタルヘルス対策」
講師：独立行政法人労働者健康安全機構
総合労働安全衛生総合研究所統括研究員 吉川 徹
※グループワークを予定しており、参加者との交流ができます

本部提起「ストレスチェックの実施と集団分析、安全衛生委員会の取り組み」

②第2分科会「ホワイト職場をめざそう」

講演「長時間労働の是正と働き方の多様化を踏まえた今後の労働法制(仮題)」
講師：神奈川総合法律事務所 弁護士 嶋崎 量
講演「カスタマーハラスメント対策に向けたこの間の議論経過と
労働施策総合推進法の改正について(仮題)」
講師：厚生労働省 ハラスメント防止対策室長 木村 剛一郎
講演「東京都カスタマー・ハラスメント防止条例について」
講師：東京都産業労働局雇用就業部労働施策担当課長 須之内 理史

③第3分科会「安全で元気に働き続けよう」

講演「地方公務員の公務災害の状況と高年齢職員の働き方(仮題)」
講師 総務省公務員部 安全厚生推進室長 小澤 高志
報告「高年齢労働者の働き方に関する現業評議会での取り組みについて(仮題)」
自治労本部現業評議会 事務局長 吉村 秀則

報告「丸亀市職労の公務災害認定を求める裁判闘争の取り組み（仮題）」
自治労香川県本部 副委員長 小野 賢治

2. 参加申し込みについて

1月27日（月）までにその1の発文の参加申し込みリンクからお申し込みをお願いします。

3. 問い合わせ先

本部総合労働局 担当 上野、藤岡

TEL03-3263-0287

【総合労働局メールアドレス】 anzen-eisei@jichiro.gr.jp